(2)周辺環境モニタリング

事業所敷地内及び周辺の2地点においてPCB、ダイオキシン類、ベンゼン、及び臭気の現況調査を実施した結果は、(表 $-11\sim14$)のとおりいずれも環境基準値等を下回っていました。

1) 採取期間

①大気環境調査

平成 27 年度: 春期: 平成 27 年 5 月 7 日~ 5 月 14 日

夏期: " 7月23日~7月30日 秋期: " 10月5日~10月12日 冬期: 平成28年1月7日~1月14日

平成 28 年度: 春期: " 5月 11日~ 5月 18日

夏期: "7月4日~7月11日(分析中) 秋期: "10月12日~10月19日(実施予定) 冬期:平成29年1月11日~1月18日(")

②臭気測定

平成 27 年度: 平成 27 年 10 月 6日

平成 28 年度: 平成 28 年 10 月 13 日 (実施予定)

2) 測定結果

表-11 平成 27 年度、平成 28 年度春期 周辺環境モニタリング結果

実施時期	項目	単 位	事業所敷地内	事業所周辺:*1	環境基準値等*2	
	PCB	${\rm mg/m^3}$	0. 00000045	0.00000052	0. 0005	
H27春期 (H27.5.7~5.14)	РОВ	${\sf ng/m}^3$	(0. 45)	(0. 52)	(500)	
(HZ7. 5. 7~5. 14)	ダイオキシン類	$pg-TEQ/m^3$	0. 025	0. 022	0.6	
	ベンゼン	${\sf mg/m^3}$	0. 00087	0. 00055	0.003	
	PCB	${\sf mg/m}^3$	0. 00000046	0. 00000041	0.0005	
夏期	РСВ	${\sf ng/m}^3$	(0.46)	(0. 41)	(500)	
(H27. 7. 23∼7. 30)	ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0.014	0. 012	0.6	
	ベンゼン	mg/m ³	0. 0015	0.00088	0.003	
	DOD	${\sf mg/m^3}$	0. 00000047	0.00000035	0.0005	
秋期	PCB	ng/m³	(0. 47)	(0. 35)	(500)	
(H27. 10. 5∼10. 12)	ダイオキシン類	$pg-TEQ/m^3$	0. 03	0. 025	0.6	
	ベンゼン	${\sf mg/m}^3$	0. 00071	0. 00057	0.003	
	DOD	mg/m³	0.00000018	0.00000015	0.0005	
冬期	PCB	ng/m^3	(0.18)	(0. 15)	(500)	
(H28. 1. 7~H28. 1. 14)	ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0. 041	0. 051	0.6	
	ベンゼン	${\sf mg/m^3}$	0. 0029	0.0020	0.003	
	DOD	mg/m³	0.00000054	0.00000037	0.0005	
H28春期	PCB	ng/m³	(0.54)	(0. 37)	(500)	
(H28. 5. 11~H28. 5. 18)	ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	0.015	0.010	0.6	
	ベンゼン	mg/m^3	0.00072	0.00068	0.003	

^{*1} 事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内

^{*2} PCBについては環境庁大気保全局長通知(昭和47年環大企141号)に基づく暫定濃度、ダイオキシン類及びベンゼンは環境基準値

表-12 経年変化(PCB)

(単位:ng/m³)

年度 場所	*1 H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 春期
事業所敷地内	0.80	0. 70	0. 78	0. 78	1. 20	0. 64	0. 78	0. 44	0. 69	0. 47	0. 39	0. 54
事業所周辺*2	0. 55	0. 56	0. 62	0. 48	0. 73	0. 54	0. 55	0. 28	0. 42	0. 36	0. 36	0. 37

*1: 平成17年度は、施設建設段階

*2:事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内

注:環境庁大気保全局長通知(昭和47年環大企141号)に基づく暫定濃度: 500ng/m³

表-13 経年変化(ダイオキシン類)

(単位:pg-TEQ/m³)

年度 場所	*1 H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28 春期
事業所敷地内	0.068	0.068	0. 130	0. 075	0. 053	0. 042	0. 030	0. 032	0. 045	0. 033	0. 028	0. 015
事業所周辺*2	0. 085	0. 061	0. 052	0.066	0. 048	0. 036	0. 025	0. 030	0. 024	0. 032	0. 028	0. 010

*1: 平成17年度は、施設建設段階

*2: 事業所南側に位置する大阪ガス舞洲営業技術センター敷地内

注:環境基準値:0.6pg-TEQ/m³

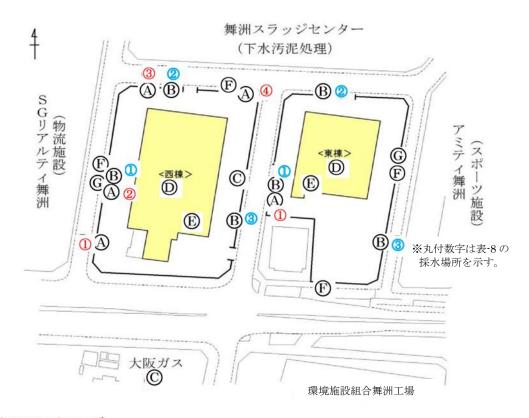
表-14 臭気測定結果

(平成27年度)

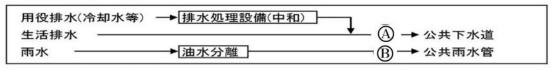
項目	単位	西棟敷地内	東棟敷地内	維持管理値*	
臭気指数		<10	<10	10	
アセトアルデヒド	ppm	0.003	0.006	0.05	
トルエン	ppm	<0.9	<0.9	10	

*:大阪市環境事業局長通知(H18.8.31付)

添付資料1



排出水のモニタリング



周辺環境モニタリング

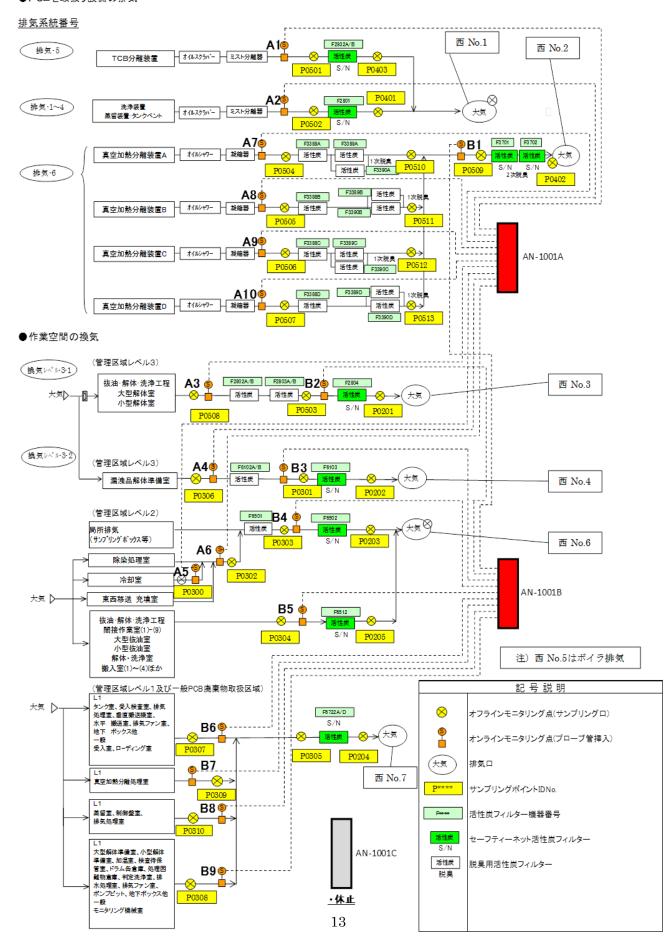
大気	©	4回/年	敷地内 1箇所(西棟東側)、敷地外 1箇所(敷地南約300m)
----	---	------	---------------------------------

排出モニタリング

換排気	(D)	2回/年	西棟 No.1-1 測定項目4項目 No.1-2 測定項目2項目 No.2 測定項目3項目 No.3 No.4 No.6-1 No.6-2 別定項目2項目 No.7 東棟 No.1-1 No.1-2 No.1-3 No.1-4 } 測定項目2項目
			No.2-1 No.2-2 No.2-4 別定項目4項目 No.4-1 No.4-2 別定項目2項目 No.5 別o.6-1 No.6-2 測定項目4項目
ボイラー	E	2回/年 (1回/年)	西棟 No.5 東棟 No.3 } 測定項目2項目
騒音・ 振動	(F)	1回/年	東西南北 4箇所
悪臭	©	1回/年	排出口(No.2) 測定項目3項目 及び敷地境界2箇所(風上風下) 測定項目3項目

西棟オンラインモニタリング概略系統図

●PCBを取扱う設備の排気



東棟オンラインモニタリング概略系統図

